

活動紹介

NPO 法人千葉県森林インストラクター会

講座名	地域部会（中央部会 月例部会）		
開催日時	2023年4月16日（日）9時30分 ～14時		
開催場所	市原市瀬又地区	参加者	11名

活動概要 駅から歩ける里山を歩くコースでした。新興住宅地を抜けると休耕田の先は雑木林の中の歩道。地域の人たちがこまめに整備してくれていました。今回のメインのクマガイソウも、個人のお宅の敷地の中で丁寧に育てられているものでした。手入れされた竹林の中で、木漏れ日を浴びながら咲くクマガイソウは見事なものでした。参加したメンバーからは「クマガイソウを十分堪能できた」という声も聞かれました。ヤマネコノメソウ、カテンソウの小さな花、ニリンソウ、ヤマエンゴサクも葉が残りここにあることを伝えていました。

古くからの集落、筍を掘る人、草刈り機で作業をする人、散歩をする人。人と自然とがかかわりあいながら生活をしている里山らしい情景の味わえるフィールドでした。別の季節も楽しめそうです。



クマガイソウの群落。3カ所で拝見させていただきました。見頃。



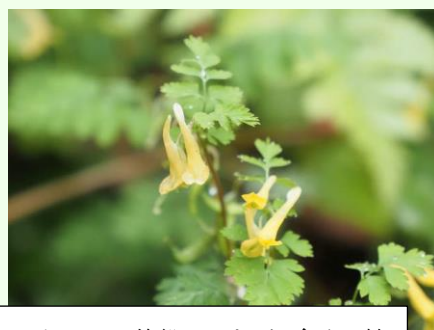
ミツバウツギの蕾。ウツギの花に先駆けて開花。実が特徴的です。



林の中の道の脇には、チゴユリが咲きだしました。



ウワミズザクラ満開。周囲に独特の芳香が漂います。



キケマンは終盤でしたが、多くの株が見られました。



淡いピンクのイカリソウが林の斜面に所々で見られました。



ホタルカズラ。目の覚める青。「ホタルカズラ街道」と言いたくなる程



コナラの新緑にナラメリンゴフシがたくさん。



鯉のぼりを背に証拠写真。5月のような薫風の中の観察会でした。

FIIC参加者 稲岡、植沢、小高、菅井、菅野、竹内、長嶺、野村、望月、和波、宮崎